資料2

亀岡市

令和３年度当初予算(案)の概要

～　主要事項編　～

2021

「SDGs未来都市」人と時代に選ばれる　リーディングシティ亀岡

ともに生きる
プラごみ ゼロ

令和3年度当初予算(案) 主要事項

事業数 83 事業 ＜ 新規 33事業 ・ 充実 28事業 ・ 継続 24事業＞

（単位:千円）

1)互いを認め合う、ふれあいのまちづくり		所 管 課	予 算 額	ページ
ジェンダー平等及び性の多様性の尊重を 実現するまちづくり事業 《男女共同参画推進経費》	**充実**	人権啓発課	5,027	1
移住・定住促進事業 《移住・定住促進経費》	**充実**	ふるさと創生課	42,802	1
地域振興・ふれあい交流拠点整備事業 《コミュニティ推進経費》	**新規**	自治防災課	40,000	2
多文化共生推進事業 《多文化共生推進経費》	**新規**	文化国際課	4,846	2
2)安全で安心して暮らせるまちづくり		所 管 課	予 算 額	ページ
安全で安心して暮らせるまちづくり推進事業 《セーフコミュニティ推進事業経費》	**継続**	自治防災課	1,959	3
消防団活動のための消防用施設整備事業 《消防施設整備事業費》	**充実**	自治防災課	29,239	3
避難所備蓄品の充実 《災害対策経費》	**継続**	自治防災課	3,070	4
亀岡市防災フェスタ2021(仮称)の開催 《災害対策経費》	**新規**	自治防災課	2,000	4
土砂災害応急復旧支援事業 《災害救助経費》	**継続**	自治防災課	13,000	5
おくやみ窓口開設事業 《おくやみ窓口事務経費》	**新規**	市民課	150	5
3)子育て・福祉・健康のまちづくり		所 管 課	予 算 額	ページ
こども医療費助成 《こども医療費助成経費》	**継続**	子育て支援課	210,203	6
こども宅食事業 《要保護児童対策経費》	**新規**	子育て支援課	38,892	6
養育費に関する公正証書等作成促進事業 《ひとり親家庭等生活支援・相談事業経費》	**新規**	子育て支援課	250	7
亀岡型自然保育推進事業 《公立保育所等管理運営経費》	**充実**	保育課	1,592	7
京都中部総合医療センターでの病児保育事業 《病児・病後児保育事業経費》	**新規**	保育課	4,724	8
園児と盲導犬のふれあい事業 《公立保育所等施設運営経費》《幼稚園管理運営経費》	**新規**	保育課	700	8
安全・安心で快適な保育環境整備事業 《公立保育所等施設運営経費》	**充実**	保育課	77,171	9
盲導犬が育つまち応援交付金事業 《福祉都市推進経費》	**新規**	障がい福祉課	350	9
ずっと住みたいまちを目指す「重層的支援体制整備事業」への移行準備事業 《重層的支援体制整備事業経費》	**新規**	地域福祉課	3,564	10
市民の健康を守る予防接種 《予防接種経費》	**充実**	健康増進課	599,672	10
後期高齢者健診事業 《後期高齢者健診事業経費》	**継続**	保険医療課	36,266	11

4)豊かな学びと文化を育むまちづくり		所 管 課	予 算 額	ページ
GIGAスクール構想推進事業 《情報教育推進経費(小・中学校)》	**新規**	教育総務課	98,754	12
よりよい教育環境をめざす学校施設整備の推進 《学校建設事業費(小・中学校費)》	**充実**	教育総務課	374,197	12
魅力と特色ある学校づくり推進事業 《教育研究会等経費(小・中学校費)》	**新規**	学校教育課	3,000	13
外国語教育をはじめとする教育環境充実事業 《外国語指導助手設置経費》《専科指導推進事業経費》 《学校運営経費(中学校費)》《教育研究会等経費(中学校費) 》	**充実**	学校教育課	32,922	13
放課後児童健全育成事業(放課後児童会) 《放課後児童対策経費》	**充実**	社会教育課	190,962	14
みらい教育リサーチセンター創設事業 (1) - ICT機器を活用した教育の推進 - 《みらい教育リサーチセンター事業経費》	**新規**	教育研究所	6,170	14
みらい教育リサーチセンター創設事業 (2) - 適応指導教室の拡充 - 《みらい教育リサーチセンター事業経費》	**充実**	教育研究所	9,234	15
「開かれたアトリエ」配本事業 《一般図書館経費》	**新規**	図書館	1,000	15
ガレリアかめおか長寿命化対策事業 《生涯学習推進経費》	**充実**	市民力推進課	553,600	16
梅岩の里生誕地整備事業 《生涯学習推進経費》	**継続**	市民力推進課	22,312	16
亀岡運動公園競技場改修事業(三種公認対応) 《体育施設管理運営経費》	**新規**	生涯スポーツ課	5,971	17
かめおかまるごとスタジアムイベント事業 《生涯スポーツ振興経費》	**充実**	生涯スポーツ課	3,000	17
文化施設のあり方検討経費 《企画推進経費》	**新規**	企画調整課	692	18
亀岡市文化財保存活用地域計画策定事業 《文化財保護経費(補助)》	**新規**	歴史文化財課	4,381	18
麒麟がくる光秀レガシー事業 《「亀岡150周年」から始める未来ビジョン経費》	**充実**	文化資料館	7,291	19
「かめおか霧の芸術祭」関連経費 《文化振興経費》	**継続**	文化国際課	21,000	19

5)地球にやさしい環境先進都市づくり		所 管 課	予 算 額	ページ
世界に誇れる環境先進都市推進事業 《環境先進都市推進事業経費》	**充実**	環境政策課	28,702	20
地球にやさしい環境先進都市かめおかの環境像を描く事業 《環境にやさしいまちづくり推進経費》	**充実**	環境政策課	8,322	20
市の魚アユモドキを守るための事業 《アユモドキが棲み続ける環境保全事業経費》	**継続**	環境政策課	6,155	21
有機農業推進事業 《有機農業推進事業経費》	**新規**	農林振興課	1,550	21
ウォーターサーバー全校設置事業 《学校施設管理経費(小・中学校)》	**新規**	教育総務課	8,000	22
環境にやさしい市長車の導入 《総務事務経費》	**新規**	秘書広報課	8,627	22
亀岡市ゼロエミッション計画推進事業 《ごみ減量・資源化等推進事業経費》	**継続**	環境クリーン推進課	105,382	23
楽しく親しみやすい亀岡運動公園整備事業 《公園緑地整備事業費》	**充実**	都市整備課	171,430	23
「亀岡まるごとガーデン・ミュージアム」プロジェクト 《緑花推進経費》	**継続**	都市整備課	6,405	24
魅力あふれる公園整備事業 《公園緑地整備事業費》	**継続**	都市整備課	24,000	24
6)活力あるにぎわいのまちづくり		所 管 課	予 算 額	ページ
サンガスタジアム・イノベーション・フィールド実証支援事業 《商工業振興対策経費》	**新規**	商工観光課	35,697	25
移動販売設備(キッチンカー)導入支援事業 《商工業振興対策経費》	**新規**	商工観光課	5,000	25
亀岡の未来を照らす希望のスタジアム関連事業 《京都スタジアム関連事業経費》	**継続**	まちづくり交通課	6,000	26
企業立地等奨励金経費 《商工業振興対策経費》	**継続**	商工観光課	155,759	26
「川の駅 亀岡水辺公園」を活用した新たな観光需要創出事業 《観光推進経費》	**新規**	商工観光課	16,000	27
京都亀岡フィルムコミッション事業 《観光推進経費》	**継続**	商工観光課	800	27
「光秀公のまち亀岡」推進事業 《「光秀公のまち亀岡」推進事業経費》	**新規**	光秀大河推進課	4,819	28
地域担い手応援事業 《地域営農担い手条件整備事業経費》	**新規**	農林振興課	10,000	28
農作物などを守る有害鳥獣対策事業 《鳥獣対策事業経費》	**充実**	農林振興課	22,243	29
オンラインスキルアップ支援事業 《雇用対策経費》	**新規**	商工観光課	600	29

7)快適な生活を支えるまちづくり		所 管 課	予 算 額	ページ
安全・安心で快適な道づくり事業 《道路新設改良事業費》《街路事業費》	**充実**	桂川・道路整備課 土木管理課	773,050	30
バスの魅力再発見！ノーマイカーDay事業他 《バス交通関連経費》	**新規** **充実**	まちづくり交通課	120,399	30
自然災害からみんなを守る河川災害防止対策事業 《河川維持経費》	**継続**	土木管理課	94,352	31
都市計画マスタープラン改定事業 《都市計画決定業務経費》	**充実**	都市計画課	6,198	31
亀岡駅南周辺地区”歴史的景観を活かした新たなまちの顔づくり”事業 《景観形成事業経費》《公園緑地整備事業費》《道路新設改良事業費》	**充実**	都市計画課 都市整備課 桂川・道路整備課	190,190	32
清潔で快適なまちづくり推進事業 《環境保全対策経費》	**充実**	環境政策課	23,382	32
動物愛護を推進する事業 《動物管理指導経費》	**新規** **充実**	環境政策課	2,287	33
人と環境にやさしいまちづくりを支援する事業 《土地区画整理関連事業費》	**充実**	都市整備課	468,860	33
安全なわが家の耐震化促進事業 《安全なわが家の耐震化促進事業費》	**継続**	建築住宅課	15,460	34
新火葬場整備事業 《火葬場等経費》	**充実**	火葬場整備推進課	4,025	34
市広報紙リニューアル事業 《広報経費》	**新規**	秘書広報課	7,744	35
市ホームページリニューアル事業 《広報経費》	**新規**	秘書広報課	18,083	35
新しいシティプロモーションの推進 《広報経費》	**新規**	秘書広報課	11,070	36
8)効率的で持続可能な行財政運営		所 管 課	予 算 額	ページ
SDGs推進事業 《企画推進経費》《職員人件費》	**新規**	企画調整課 文化国際課	1,600	37
議会活動経費 《議会活動経費》	**充実**	議会事務局	22,561	37
Web会議システム導入事業 《電算管理経費》	**新規**	総務課	927	38
環境にやさしく、低コストな公用車の導入 《公用車経費》	**充実**	財産管理課	14,355	38
ふるさと納税推進事業 《ふるさと力向上経費》	**充実**	ふるさと創生課	1,811,843	39

特別会計		所 管 課	予 算 額	ページ
国民健康保険事業(特別会計)	**継続**	保険医療課	9,210,000	40
休日診療事業(特別会計)	**継続**	健康増進課	23,000	40
介護保険事業(特別会計)	**継続**	高齢福祉課	7,089,000	41
後期高齢者医療事業(特別会計)	**継続**	保険医療課	1,231,100	41
土地取得事業(特別会計)	**継続**	まちづくり交通課	4,300	42
水道事業(特別会計)	**継続**	上下水道部各課	3,233,500	42
下水道事業(特別会計)	**継続**	上下水道部各課	5,124,400	43
市立病院事業(特別会計)	**継続**	市立病院	3,248,000	43

1

互いを認め合う、
ふれあいのまちづくり

充 実

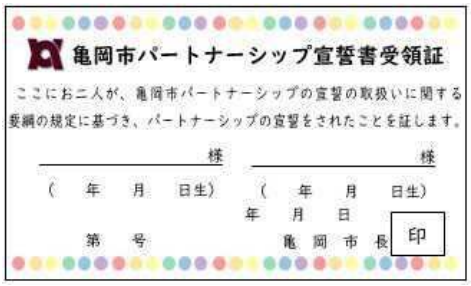
ジェンダー平等及び性の多様性の尊重を実現するまちづくり事業

予算額 5,027千円
(前年度予算額 6,076千円)

≪男女共同参画推進経費≫

すべての人の人権が尊重され、その個性や能力を十分に発揮できるまち、誰もが安心して暮らせるまちづくりを進めるため、ジェンダー平等及び性の多様性への理解を広め、誰もが自分らしく生きることができる社会の実現を進める。

- 女性の相談室(一般相談・法律相談・フェミニストカウンセリング)の開設
- 男女共同参画推進事業「ゆう・あいフォーラム」の開催
- 「エンパワメントセミナー」(男女共同参画講座)の開催
- 「ゆう・あいセミナー」(イクボス講座・DV防止講座・SOGIE講座)の開催
- 「地域講座」(自治会に出向いて行う男女共同参画講座)の開催
- 男女共同参画情報紙「ゆう・あいネット」の発行
- パートナーシップ宣誓制度の実施 [令和3年2月要綱制定]


亀岡市パートナーシップ宣誓書受領証
ここにお二人が、亀岡市パートナーシップの宣誓の取扱いに関する要綱の規定に基づき、パートナーシップの宣誓をされたことを証します。
様 様
(年 月 日生) (年 月 日生)
年 月 日
第 号 亀岡市長 印

人権啓発課 TEL0771−25−5075

充 実

移住・定住促進事業

予算額 42,802千円
(前年度予算額 19,596千円)

≪移住・定住促進経費≫

平成12年以降続く緩やかな人口減少に歯止めをかけ、地域の活力を維持するために、本市への移住者の獲得及び伴走支援、定住の促進、結婚支援等の少子化対策事業等に取り組む。

- 転出者、U・Iターン者へのインタビュー調査
- 亀岡市の認知度調査
- 移住フェアやセミナー等への出展
- 移住者・多子世帯・三世代同居・近居世帯の住宅改修・購入等に関する補助金の交付
- 新婚世帯の住宅確保に関する補助金の交付
- 空き家・空き地バンク制度を通じた空き家利活用の促進
- 移住・定住促進施設「離れ」にのうみ運営 など

ふるさと創生課 TEL0771−25−5060

新　規

地域振興・ふれあい交流拠点整備事業

予算額　40,000千円

≪コミュニティ推進経費≫

過疎化・少子高齢化が本市において特に進行している地域において、自治組織が行う買い物支援等を進めるための地域拠点整備事業に対し補助金を交付し、地域コミュニティの維持と魅力ある地域づくりの推進を図る。

少子高齢化・過疎化等の社会情勢の急激な変化に伴い、本市において特に人口減少が顕著な地域の地域振興対策の一環として、自治組織が主体となって行う住民生活に不可欠な買い物支援機能等を有した地域拠点施設の整備事業に対して支援する。

自治防災課　TEL0771－25－6788

新　規

多文化共生推進事業

予算額　4,846千円

≪多文化共生推進経費≫

外国人住民が増加している中、外国人住民にとっても住みやすく、地域住民の一員として共に活躍するとともに、多様性を活かしながらお互いが安心して暮らせる多文化共生のまちづくりを進める。

● 令和2年11月に、ガレリアかめおか3階に開設した、外国人住民等の多言語相談窓口「かめおか多文化共生センター Kameoka Foreign Resident Support」において、生活相談業務の充実を図る。

ガレリアかめおか　3階

文化国際課　TEL0771－55－9655

2

安全で安心して
暮らせるまちづくり

継 続

安全で安心して暮らせるまちづくり推進事業

予算額 1,959千円
(前年度予算額 2,021千円)

≪セーフコミュニティ推進事業経費≫

セーフコミュニティ活動を通して、事故やけがなどの外傷予防や安全向上施策を実施し、子どもから高齢者まで誰もが安全を実感し、安心して暮らせるまちづくりを進める。

- 重点課題(防災・交通安全・防犯対策・自殺対策・乳幼児の安全・高齢者の安全・スポーツの安全)に対する外傷予防活動等の実施
- 外傷データの収集・分析と活動効果の測定、活動の見直しによる外傷予防活動の発展・向上
- 取組成果の周知・広報による体感治安や住民満足度の向上
- セーフコミュニティ活動の国内外への情報発信

自治防災課 TEL0771−55−9560

充 実

消防団活動のための消防用施設整備事業

予算額 29,239千円
(前年度予算額 25,954千円)

≪消防施設整備事業費≫

消防団活動を行うために必要な消防用施設、消防用設備及び消防団車両・消防用資機材等の整備充実を行うことで、本市における防火・防災体制の強化を図る。

- 消防ポンプ格納庫の建設(2棟)
- 小型動力ポンプ更新(4台)
- 小型動力ポンプ積載車更新(4台)
- 消防用ホース更新

自治防災課 TEL0771−22−0119

継 続

避難所備蓄品の充実

予算額 3,070千円
(前年度予算額 3,785千円)

≪災害対策経費≫

大規模災害発生後24時間に必要な生活物資を確保するため、京都府・各市町村の共同備蓄(京都府と各市町村が1/2ずつ負担)により、食糧等生活必需品等の備蓄を行う。

- 缶入りパン(1,008缶)の購入
- ビスコ(200缶)の購入
- アルファ化米(3,000食)の購入
- 生理用品の購入
- 液体ミルク(48缶)及び粉ミルク(1,860本)の購入
- 災害用パック毛布(650枚)の購入
- 成人用紙おむつ(210枚)の購入
- 原子力災害対策用安定ヨウ素剤の購入

自治防災課 TEL0771－25－5097

新 規

亀岡市防災フェスタ２０２１（仮称）の開催

予算額 2,000千円

≪災害対策経費≫

防災講演会を開催し、住民避難や避難所における感染症対策等に関して市民への普及啓発を図る。また、講演会に合わせて市民参加型の避難訓練を実施し、スタジアムを核とした駅北一帯における防災意識の高揚を図る。

- 日時 ： 令和3年9月から10月(現在調整中)
- 場所 ： スタジアム及びかめきたサンガ広場周辺一帯
  (JR亀岡駅他)
- 訓練内容
  - 新型コロナウイルス感染症に配慮した避難所開設・運営訓練並びに各関係機関及び施設管理者と連携した集団避難訓練を実施する。
  - 住民避難をテーマとして、様々な災害における避難に関する講演会を開催する。
  - スタジアム内の防災対策に関する施設見学会を実施

自治防災課 TEL0771－25－5097

継　続

土砂災害応急復旧支援事業

予算額　13,000千円

≪災害救助経費≫

近年多発する豪雨等による土砂災害により被害を受けた急傾斜地及び隣接する住宅用地の応急復旧を支援するため、被災土地の復旧及び2次災害の防止を図ることで、市民の早期の生活再建を目指す。(令和2年9月に創設)

- 急傾斜地の応急復旧工事（事業費100万円以上の工事が対象）
- 土砂撤去等工事（事業費20万円以上の工事が対象）

  - 対象災害名 ： 令和2年7月豪雨
  - 申請期限　 ： 令和3年7月31日
  - 補助率　　 ： 事業費の2/3
  - 補助限度額 ： 急傾斜地の応急復旧工事…300万円
    土砂撤去等工事…200万円

自治防災課　TEL0771－25－5097

新　規

おくやみ窓口開設事業

予算額　150千円

≪おくやみ窓口事務経費≫

高齢社会に伴い、単身世帯や高齢者世帯が増加する中で、死亡に伴う手続きをされる遺族の高齢化も懸念されている。遺族に寄り添い、繁雑な手続きを落ち着いた環境で行える窓口を目指しておくやみ窓口を設置する。

令和3年度上期での本格運用を目指している。現在は、より良い運用のために試行開設している。各担当課の職員が訪れて手続きを進める「職員派遣型ワンストップ窓口」とし、事前予約制とすることで可能な限り手続きの漏れや二度手間を防ぐ。

市民課　TEL0771－25－5022

3

子育て・福祉・健康のまちづくり

継　続

こども医療費助成

予算額　210,203千円
(前年度予算額　210,208千円)

≪こども医療費助成経費≫

健やかに子どもを生み育てる環境づくりの一環として、子どもの医療費を助成し、健康の保持及び増進を図るとともに、保護者の経済的負担の軽減を図る。

出生から中学校卒業までの子どもは、入院・通院にかかる医療費(公的医療保険の自己負担額の一部)を1箇月1医療機関200円で受診することができる。

	0歳～2歳	3歳～小学校就学前	小学校卒業まで	中学校卒業まで
入　院	1箇月1医療機関　200円【府制度】			
通　院	1箇月1医療機関 200円【府制度】	1箇月1医療機関　200円【市制度】		
		1箇月の医療費自己負担額を合算して、 1,500円を超えた額を助成 【府制度】		

子育て支援課　TEL0771－25－5027

新　規

こども宅食事業

予算額　38,892千円

≪要保護児童対策経費≫

新型コロナウイルス感染症のまん延に伴い、子どもを取り巻く環境に影響を及ぼしていることを踏まえ、こども宅食事業の実施を通じ、特に見守りが必要な子どもの状況を継続的に把握し、子どもたちの健全な成長を支援する。

- 食材や食品等の宅配を通じて、子どもの状況等を確認(見守り)
- 子育て支援施策に見識を持つ団体等に委託して実施

こども宅食の梱包の様子
写真提供:(一社)こども宅食応援団

子育て支援課　TEL0771－25－5126

新 規

養育費に関する公正証書等作成促進事業

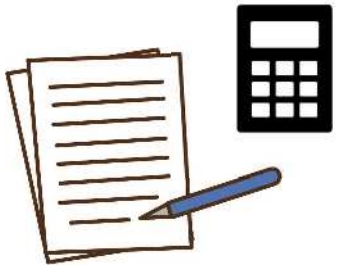
予算額 250千円

≪ひとり親家庭等生活支援･相談事業経費≫

ひとり親世帯の生活困窮の一因となっている、子どものための養育費の不払いを解消するため、養育費の取り決め内容の債務名義化を促進するにあたり、公正証書等の作成費用を補助する。

補助対象経費 ： 養育費の取り決めに要する経費のうち、公証人手数料令(平成5年政令第224号)に定められた公証人手数料や家庭裁判所の調停申し立て、又は裁判に要する収入印紙代、戸籍謄本等添付書類取得費用、連絡用の郵便切手代

補 助 金 額 ： 補助対象経費の全額又は5万円のうちいずれか低い額



子育て支援課 TEL0771－25－5027

充 実

亀岡型自然保育推進事業

予算額 1,592千円
(前年度予算額 3,078千円)

≪公立保育所等管理運営経費≫

豊かな自然や地域資源を活かした自然体験活動を通して、子どもたちの自己肯定感、表現力、創造力等、非認知スキルを育む。

森の自然こども園東本梅、本梅こども園に加え、令和3年4月から別院保育所でも亀岡型自然保育を開始する。

- 亀岡型自然保育プログラムの効果的実施のために、自然体験活動アドバイザーを配置
- 食農教育「かめまる有機給食」の導入

(月1回、給食に有機野菜を取り入れる。)

保育課 TEL0771－25－5028

新　規

京都中部総合医療センターでの病児保育事業

予算額　4,724千円

≪病児・病後児保育事業経費≫

子どもが病気の際の保育ニーズに応え、安心して子育てができる環境を整備するため、現行1カ所に加え新たに京都中部総合医療センターで、病児保育事業を実施する。(亀岡市・南丹市・京丹波町の共同実施)

開設時期　：　令和3年秋(予定)

定　　員　：　6人

保育課　℡0771－25－5028

新　規

園児と盲導犬のふれあい事業

予算額　700千円

≪公立保育所等施設運営経費／幼稚園管理運営経費≫

保育所等の児童が、盲導犬とのふれあいを通して、盲導犬や視覚障がい者について学び、思いやりとやさしさを育むとともに、豊かな社会性を育てる。

亀岡市立の保育所6カ所、こども園2カ所、市立幼稚園の児童が、(公財)関西盲導犬協会が実施する「学びと体験メニュー」に参加する。

写真提供:(公財)関西盲導犬協会

保育課　℡0771－25－5028

充 実

安全・安心で快適な保育環境整備事業

予算額 77,171千円
(前年度予算額 23,016千円)

≪公立保育所等施設運営経費≫

児童の安全確保及び快適な保育環境の維持を図り、保護者が安心して子どもを預けることができる保育環境を整備する。

- 東部保育所トイレ等改修工事
- 第六保育所・本梅こども園トイレ改修設計及び改修工事

保育課 TEL0771－25－5028

新 規

盲導犬が育つまち応援交付金事業

予算額 350千円

≪福祉都市推進経費≫

ふるさと納税制度を活用した「盲導犬が育つまち応援交付金制度」を創設し、(公財)関西盲導犬協会の活動を周知・啓発することで、広く寄附を募り、その7割相当額を交付金として、協会の事業運営に要する経費として交付する。

(公財)関西盲導犬協会は、全国的にも数少ない、盲導犬の訓練・育成施設として公共の福祉に寄与する事業所であるが、事業運営は寄附や募金に頼っていることから、盲導犬育成にかかる施策としてふるさと納税による交付金制度を活用し支援する。

障がい福祉課 TEL0771－25－5031

新　規

ずっと住みたいまちを目指す「重層的支援体制整備事業」への移行準備事業

予算額　3,564千円

≪重層的支援体制整備事業経費≫

複雑・複合的な課題を抱える人が増加するなか、高齢、障がい、子ども、生活困窮等の各福祉分野の機関が連携して支援する体制を構築することにより、課題を抱える人に寄り添った長期的、継続的な支援を行う。

重層的支援体制整備事業・・・「断らない相談支援」、「課題を抱える人の社会参加支援」、「支えあいや交流、活躍の場を生み出すための地域づくりに向けた支援」を一体的に行う。

- 「福祉なんでも相談窓口」の相談支援体制の充実強化
- 重層的支援体制の構築に向けた連携会議等の実施

地域福祉課　TEL0771－25－5029

充　実

市民の健康を守る予防接種

予算額　599,672千円
（前年度予算額　198,880千円）

≪予防接種経費≫

予防接種法に基づき、感染症の発生及びまん延を予防し、市民の健康増進に資するため、各種予防接種を実施する。また、国のスケジュールに沿って、全市民を対象に新型コロナウイルスワクチンの予防接種を実施する。

「新型コロナウイルスワクチン接種事業」

- 医療従事者を最優先に接種を開始し、その後、65歳以上の高齢者と基礎疾患を有する市民等を優先して接種を行う。
- 市民への接種については、会場を設けて実施する「集団接種」と、各診療所等で実施する「個別接種」の併用により、早期のワクチン接種を行う。

健康増進課　TEL0771－25－5004

継 続

後期高齢者健診事業

予算額 36,266千円
(前年度予算額 36,538千円)

≪後期高齢者健診事業経費≫

後期高齢者医療保健事業の充実を図るために、被保険者が無料で受診できる健診の受診機会を増やし利便性の向上を目指すとともに、人間ドック健康診断補助事業の定員を廃止し、定額(12,000円/人)を補助する。

【集団セット健診】
市内医療機関で個別に受診できる健康診査(無料、対象者:被保険者全員)に加えて、ガレリアかめおか等でがん検診と同時に受診できる「集団セット健診」を実施

【人間ドック健康診断補助事業】
人間ドック受診者に12,000円(受診費用の約3割)を定額補助
○定　　員　なし(定員100人の枠を廃止)
○自己負担額　約31,000円(費用の約7割)
＊受診機関により異なる

保険医療課 TEL0771−25−5026

4

豊かな学びと
文化を育むまちづくり

新　規

GIGAスクール構想推進事業

予算額　98,754千円

≪情報教育推進経費(小・中学校)≫

Society5.0という新たな時代を生きる子どもたちに相応しい教育や、特別な支援を必要とするなどの多様な子どもたちを誰一人取り残すことのない個別最適化され、創造性を育む学びを実現する。

● ICT支援員配置

タブレットを利用して授業を行うにあたり、教職員の支援業務(授業支援、トラブル対応等)を行う支援員を配置。

● ICT教育用テレビモニター整備

亀岡市立小・中・義務教育学校(25校)の全普通教室と、特別支援学級用各校に1台、教材等を投影するための大型テレビモニターを整備する。

● タブレット端末サポートやインターネット利用料

亀岡市立小・中・義務教育学校(25校)で、学習用に利用するタブレット端末の使用に関するサポートサービスやインターネットの利用料

教育総務課　TEL0771－25－5052

充　実

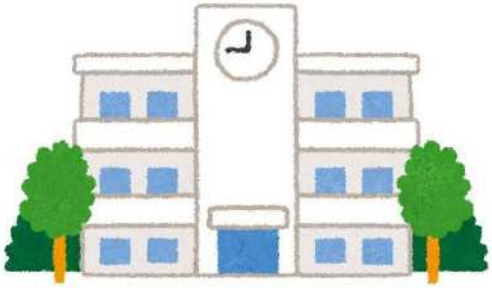
よりよい教育環境をめざす学校施設整備の推進

予算額　374,197千円
(前年度予算額　226,823千円)

≪学校建設事業費(小・中学校)≫

市立学校施設において校舎の増改築工事やトイレ大規模改修工事等を推進し、児童生徒にとって、安全安心でよりよい教育環境を維持・確保する。

- 千代川小学校校舎新増築工事(令和2・3年度で実施)
- 稗田野小学校、本梅小学校トイレ洋式化工事
- 大成中学校トイレ大規模改修実施設計業務委託
- 詳徳中学校グラウンド防球ネット改修工事



教育総務課　TEL0771－25－6766

新　規

魅力と特色ある学校づくり推進事業

予算額　3,000千円

≪教育研究会等経費(小・中学校費)≫

市内小・中・義務教育学校が、各学校や地域の実態に応じた魅力と特色ある教育を積極的に行う学校づくりを目的とした事業を実施する。《実施予定校:小学校3校、中学校2校》

- 学力向上、授業改善
- 英語教育の充実
- 働き方改革、人材育成　等

学校教育課　℡0771－25－6786

充　実

外国語教育をはじめとする教育環境充実事業

予算額　32,922千円
(前年度予算額　28,310千円)

≪外国語指導助手設置経費／専科指導推進事業経費／学校運営経費(中学校費)／教育研究会等経費(中学校費)≫

外国語指導助手(ALT)の派遣やデジタル教材の効果的な活用により、本市の児童生徒への外国語教育の質的向上及び教育環境の充実を図る。

- 外国語指導助手(ALT)の各小・中・義務教育学校への派遣
- 外国語教育支援員等の小学校への配置
- 指導者用デジタル教科書の各中学校への導入
- 実用英語技能検定料補助金

学校教育課　℡0771－25－6786

充 実

放課後児童健全育成事業（放課後児童会）

予算額 190,962千円
（前年度予算額 177,871千円）

≪放課後児童対策経費≫

亀岡市立小学校等に在学する児童で、保護者が就労等により昼間家庭にいない児童を対象に、放課後児童会を開設し、児童の健全な育成を図るとともに、子育て支援策の一環として保護者が安心して就労できる環境を提供する。

- 小学校の空き教室等を活用し、市内18校32教室で放課後児童会を開設
- 各教室に入会児童数に応じた職員（放課後児童支援員・支援補助員）を配置し運営 【充実】
- 夏季休業期間等における山間地域放課後児童会入会児童送迎スクールバスの運行 【充実】

社会教育課 TEL0771－25－5199

新 規

みらい教育リサーチセンター創設事業（1）
- ＩＣＴ機器を活用した教育の推進 -

予算額 6,170千円

≪みらい教育リサーチセンター事業経費≫

GIGAスクール構想の推進に伴い各学校に導入されたタブレット端末等のICT機器の活用方法や学び方を研究し、学校現場での効果的なICT教育を支援する。

これらの支援により、すべての児童生徒の多様な学びを保障し、児童生徒が学習に対して興味・関心を持ち自ら学ぼうとする意欲を高める。

- ICT教育担当指導主事の配置（2名）
- ICT機器及び教材の活用方法や学び方の研究

教育研究所 TEL0771－26－3916

充 実

みらい教育リサーチセンター創設事業（２）
- 適応指導教室の拡充 -

予算額 9,234千円
（前年度予算額 6,814千円）

≪みらい教育リサーチセンター事業経費≫

心理的・情緒的不安や社会要因・背景など、様々な理由で不登校やその傾向にある小学生・中学生を対象に開設している適応指導教室について、令和3年度より指導員を1名増員し、より児童生徒に対し、きめ細かな支援・指導を行う。

- 適応指導教室の開設
  - ▷ 小学生 「やまびこ教室」
  - ▷ 中学生 「ふれ愛教室」

教育研究所 TEL0771－26－3916

新 規

「開かれたアトリエ」配本事業

予算額 1,000千円

≪一般図書館経費≫

かめおか霧の芸術祭xX(かけるエックス)のイノベーションハブとして機能する「開かれたアトリエ」の本棚に、文化国際課と連携して、本市のSDGs未来都市の推進に関連した図書を配本する。

- 図書の購入と配本

図書館 TEL0771－24－4710

充 実

ガレリアかめおか長寿命化対策事業

予算額 553,600千円
(前年度予算額 28,000千円)

≪生涯学習推進経費≫

生涯学習活動の拠点施設であるガレリアかめおかの長寿命化を図り、安全・安心な学習活動の場の提供を行うことにより、生涯学習のまちづくりを推進する。

- ガレリアかめおか長寿命化対策工事
  (屋上防水・塗装等改修、電気設備改修、機械設備改修)
- ガレリアかめおか長寿命化対策工事監理業務委託

市民力推進課 TEL0771−25−5002

継 続

梅岩の里生誕地整備事業

予算額 22,312千円
(前年度予算額 23,791千円)

≪生涯学習推進経費≫

亀岡の生んだ心学の祖である石田梅岩先生を顕彰し、その功績を市内外に発信するとともに、生誕地周辺を整備し、多様な学習機会が提供できる拠点施設とする。

- 梅岩の里生誕地整備実行委員会支援
- 梅岩生誕地周辺の整備に係る実施設計等
- 事業用地の管理等

市民力推進課 TEL0771−25−5002

新　規

亀岡運動公園競技場改修事業（三種公認対応）

予算額　5,971千円

≪体育施設管理運営経費≫

日本陸上競技連盟第三種公認競技場として認められている亀岡運動公園競技場が、令和4年度に第三種公認の更新時期を迎えるため、認定に必要な改修工事の実施設計を行う。

- 亀岡運動公園競技場改修設計業務

生涯スポーツ課　TEL0771－25－5055

充　実

かめおかまるごとスタジアムイベント事業

予算額　3,000千円
（前年度予算額　1,000千円）

≪生涯スポーツ振興経費≫

サンガスタジアム by KYOCERAで市内にあるアウトドアスポーツを集約したイベントを実施することで、亀岡市内にあるアウトドアスポーツの魅力を市内外に発信し、交流人口を増やし市内の活性化を推進する。

- 市内アウトドアスポーツ事業者・団体の協力を得て、サッカー、タグラグビー、パラグライダーをスタジアムピッチで実施するとともに、スタジアム敷地内外でラフティングやトレッキング、サイクリング、乗馬、3×3バスケ、スポーツクライミングなどを1日体験できるイベントを実施する。

生涯スポーツ課　TEL0771－25－5055

新　規

文化施設のあり方検討経費

予算額　692千円

≪企画推進経費≫

亀岡会館の廃止や亀岡市文化資料館の老朽化など本市の文化活動を取り巻く状況を踏まえつつ、これからの文化施設のあり方について専門的な視点を含む幅広い観点からの意見交換を行い、それを発信することで広く市民と状況を共有する。

学識経験者や各種団体の代表者、市民公募委員からなる外部会議を立ち上げ、これまでの施設の利用状況や近隣における立地状況、本市の財政状況などを基に、本市における文化施設のあり方に係る意見交換を行い、その内容を提言書にまとめる。

企画調整課　℡0771－25－5006

新　規

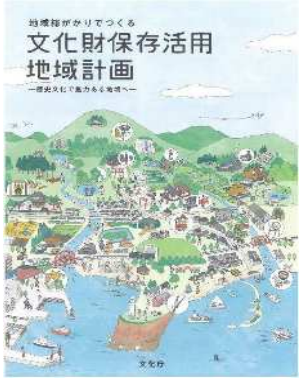
亀岡市文化財保存活用地域計画策定事業

予算額　4,381千円

≪文化財保護経費(補助)≫

亀岡市内に所在する建造物や歴史資料、史跡、民俗行事などの文化財について一体的な保存及び活用計画を策定するために、各種文化財の所在確認調査を実施し、地域ごとの特性を把握する。

- 亀岡市内に所在する建造物や歴史資料、史跡、民俗行事などの文化財について、学識経験者や亀岡市内の関連各団体から構成される協議会を開催
- 学識経験者や地域の方々と連携し、文化財の所在確認調査を実施
- 一体的な保存及び活用を進めるための計画の具体的な構想・作成に着手



歴史文化財課　℡0771－25－5068

充 実

麒麟がくる光秀レガシー事業

予算額 7,291千円
(前年度予算額 5,939千円)

≪「亀岡150周年」から始める未来ビジョン経費≫

大河ドラマで注目された、明智光秀公を軸にふるさと亀岡の奥深い魅力を広く発信する。

- 文化資料館特別展「光秀その後・亀山城」の開催
- ガレリアかめおかへの光秀紹介コーナーの設置
- 「麒麟がくる」レガシー歴史講演会の開催

文化資料館 TEL0771−22−0599

継 続

「かめおか霧の芸術祭」関連経費

予算額 21,000千円
(前年度予算額 17,000千円)

≪文化振興経費≫

環境や農業などの各種政策に文化芸術の力が加わることで、従来の行政には無かった企画やアイデアを生み出すとともに、既存の取組も改革改善することで、より一層魅力あるまちづくりを推進する。

- 芸術家によるワークショップや展覧会、アートマルシェなど「かめおか霧の芸術祭」関連企画を年間を通じて実施するとともに、「(仮称)開かれたアトリエ」も活用しながら、かめおか霧の芸術祭がハブとなって、農業や環境、商工観光等と連携してSDGsの推進に資する取組を進め、地域課題の解決、魅力発信を推進する。

文化国際課 TEL0771−55−9655

5

地球にやさしい
環境先進都市づくり

充 実

世界に誇れる環境先進都市推進事業

予算額 28,702千円
(前年度予算額 17,743千円)

≪環境先進都市推進事業経費≫

かめおかプラスチックごみゼロ宣言の目標達成に向けて、次の環境施策の展開による持続可能なエコシステムの創出と地域ブランドの確立を目指すことで、地域経済の活性化と市民の郷土愛(シビックプライド)の醸成に繋げる。

- プラスチック製レジ袋提供禁止条例の運用
- 環境先進都市の実現に向けた啓発冊子の作成
- 市内河川漂着ごみ状況調査
- (仮称)環境政策情報発信・サテライト交流拠点施設整備に係る実施設計業務
- 代替袋(共同・個別)購入事業補助金
- リユース食器利用促進補助金

環境政策課 TEL0771−25−5024

充 実

地球にやさしい環境先進都市かめおかの環境像を描く事業

予算額 8,322千円
(前年度予算額 5,592千円)

≪環境にやさしいまちづくり推進経費≫

令和4年度以降の本市の環境の保全及び創造に関する基本的な計画である「第3次亀岡市環境基本計画」の策定業務を進めるとともに、「かめおか脱炭素宣言」による脱炭素社会の実現に向け、市内のCO2排出量実質ゼロを目指し、地球にやさしいまちづくりを推進する。

- 亀岡市環境審議会開催(年2回)
- 亀岡市環境基本計画推進会議開催(年4回)
- 第3次亀岡市環境基本計画策定
- 亀岡市家庭向け自立支援型再生可能エネルギー導入事業助成

環境政策課 TEL0771−25−5023

継 続

市の魚アユモドキを守るための事業

予算額 6,155千円
(前年度予算額 5,987千円)

≪アユモドキが棲み続ける環境保全事業経費≫

市の魚アユモドキの保護及び生息環境の保全活動に努めるとともに、市民参加型の環境学習等を通じて、アユモドキの生態や保護の必要性などを学ぶ機会を設けるなど、多くの市民等に情報発信を行う。

- 亀岡市アユモドキ再生事業検討委員会開催(年4回)
- アユモドキ生息環境再生業務委託
- 亀岡市保津地域アユモドキ保全協議会運営助成

環境政策課 TEL0771−25−5023

新 規

有機農業推進事業

予算額 1,550千円

≪有機農業推進事業経費≫

亀岡産野菜の高付加価値化による農業コミュニティの維持・拡大を図るとともに、人と環境に配慮した農業に取り組むことにより、農業面からも「世界に誇れる環境先進都市」の実現を目指す。

- 有機JAS認証支援
- 有機農産物給食利用支援
- 土壌分析支援
- 特別栽培米実証田設置支援

農林振興課 TEL0771−25−5036

新　規

ウォーターサーバー全校設置事業

予算額　8,000千円

≪学校施設管理経費(小・中学校)≫

児童生徒の健康の確保や、学習環境の向上及び「マイボトルで亀岡のおいしい水を飲む」環境に配慮した取組で、児童生徒にもマイボトルを習慣づけることを目的に、亀岡市立学校にウォーターサーバーを設置する。

- 亀岡市立小・中・義務教育学校全校に、1～3台のウォーターサーバーを設置

教育総務課　TEL0771－25－6766

新　規

環境にやさしい市長車の導入

予算額　8,627千円

≪総務事務経費≫

平成17年から約15年間使用し、走行距離が22万キロを超えている現市長車については、更新が必要となっている。そのため、その後継車として環境にやさしいクリーンエネルギー車である燃料電池自動車を導入し、広く市民などへの環境啓発を含めて、地球温暖化防止、環境負荷の軽減、省エネルギー推進など一層の環境保全に努め、「世界に誇れる環境先進都市」の実現を目指す。

導入予定の燃料電池自動車は、タンクに充填した水素と、空気中の酸素の化学反応で電気を作って走行する。走行時に排出するのは水だけであり、二酸化炭素を排出せず、また、発電のために取り入れた空気から化学物質を取り除き、きれいな空気として排出する空気清浄システムも搭載している。

秘書広報課　TEL0771－25－5001

継 続

亀岡市ゼロエミッション計画推進事業

予算額 105,382千円
(前年度予算額 83,852千円)

≪ごみ減量・資源化等推進事業経費≫

循環型まちづくりを推進するため、ごみの分別収集の徹底・適正処理により、ごみの減量化・有効資源化を図り、新たに埋立処分施設をつくらないまちづくりに取り組む。

- ペットボトル分別収集業務
- プラスチック製容器包装中間処理業務
- 埋立てごみ中間処理(埋立て処分せざる得なかった資源化可能なものを資源化)業務
- 使用済小型家電収集運搬業務
- ごみ減量・資源化推進事業(生ごみ堆肥化容器・処理機)補助金
- 資源ごみ集団回収報奨金

環境クリーン推進課 TEL0771−27−2120

充 実

楽しく親しみやすい亀岡運動公園整備事業

予算額 171,430千円
(前年度予算額 30,500千円)

≪公園緑地整備事業費≫

老朽化が進む亀岡運動公園施設の野球場や競技場等の改修を計画的に進め、安全安心で市民に親しまれる公園の環境整備を図る。

- 亀岡運動公園野球場本部席等改修設計業務
- 亀岡運動公園競技場トイレ、更衣室等更新設計業務
- 亀岡運動公園野球場本部席等改修工事
  (企業版ふるさと納税活用事業
  【まち・ひと・しごと創生寄附金 50,000千円】)
- 亀岡運動公園野球場排水設備更新等工事

都市整備課 TEL0771−25−5071

継 続

「亀岡まるごとガーデン・ミュージアム」プロジェクト

予算額 6,405千円
(前年度予算額 7,500千円)

≪緑花推進経費≫

市の豊かな自然や生物多様性、地域に残る文化・歴史などの魅力ある地域資源を埋もれさせることなく、亀岡の名所づくりや原風景などの景観保全を進めるとともに、快適で潤いのある生活環境や美しい景観を創出し、住む人が誇れるまちづくりを促進する。

- ウェルカムガーデン維持管理
- 花と緑のまちづくり事業
- かめおか桜守事業
- ウェルカムガーデン整備
- わがまちの花づくり事業
- オープンガーデンかめおか事業

都市整備課 TEL0771－25－5071

継 続

魅力あふれる公園整備事業

予算額 24,000千円
(前年度予算額 78,600千円)

≪公園緑地整備事業費≫

京都・亀岡保津川公園をグリーンインフラとして整備を進め、自然環境を保全し自然とふれあい、農業体験ができる公園整備を推進する。また、既存の東つつじケ丘公園について、再整備を行い市民に一層親しまれる空間づくりを進める。

- 京都・亀岡保津川公園整備事業
  (南丹都市計画公園事業)
  - ・事業面積:13.9ha
  - ・事業期間:平成26年度～令和5年度
  - ・事業内容:実施設計業務
- 東つつじケ丘公園防球ネット整備工事
  - ・延長L=37m

都市整備課 TEL0771－25－5071

6

活力ある
にぎわいのまちづくり

新　規

サンガスタジアム・イノベーション・フィールド実証支援事業

予算額　35,697千円

≪商工業振興対策経費≫

亀岡市域に先進的なビジネスモデルを取り入れることにより人口減少等の課題解決を図るため、「サンガスタジアム by KYOCERA」を活用し実証実験を行うベンチャー企業等を支援する。

サンガスタジアムを実証フィールドとして開放し、5Gなどの最先端設備をフルに活用して、商業・投資・イノベーションが活発な都市を目指す。

- フィールド実証等支援金の交付
- 亀岡市及び事務局による伴走支援による事業者のサポート

商工観光課　TEL0771－25－5033

新　規

移動販売設備（キッチンカー）導入支援事業

予算額　5,000千円

≪商工業振興対策経費≫

市内事業者が移動販売設備(キッチンカー)を導入した場合、その際に要した経費の一部について補助金を交付し、ウィズ・アフターコロナ社会を見据えた事業の展開・拡大を支援する。

対象者

- 市内に事業所を有する法人又は個人
- 食品衛生法等、移動販売業務に関係する必要な資格・許可を取得していること
- 市税の滞納がないこと

補助金の額

- 補助対象経費の2分の1(上限1,000千円)

対象経費

- 移動販売設備(キッチンカー)の購入費
- 調理用什器等の導入に係る改修費

商工観光課　TEL0771－25－5033

継 続

亀岡の未来を照らす希望のスタジアム関連事業

予算額 6,000千円
(前年度予算額 14,000千円)

≪京都スタジアム関連事業経費≫

府立京都スタジアム周辺や市内各イベント会場等において、市内飲食事業者等で結成した「かめおかecoマルシェ」を開催し、市内外からの集客を図り、交流人口の増加や賑わいの創出を行う。

- 「かめおかecoマルシェ」の実施

まちづくり交通課 TEL0771−25−5083

継 続

企業立地等奨励金経費

予算額 155,759千円
(前年度予算額 182,609千円)

≪商工業振興対策経費≫

企業の立地を促進するために必要な奨励措置を講じることにより、地域経済の活性化と雇用機会の創出を図る。

企業立地奨励金

亀岡市内に新設、増設及び建替を行った指定工場に係る固定資産税及び都市計画税に相当する額を、3年間を限度に交付する。

雇用促進奨励金

指定工場における新規に雇用した市内従業員数に応じた額を、一社20,000千円を限度に交付する。

商工観光課 TEL0771−25−5033

新　規

「川の駅　亀岡水辺公園」を活用した新たな観光需要創出事業

予算額　16,000千円

≪観光推進経費≫

川の駅 亀岡水辺公園(桂川舟運歴史体験・展示施設)を活用した文化・スポーツの振興、河川アクティビティ開発による新たな観光需要の創出を図る。

- 川の駅及び河川等を活用したアクティビティ開発に向けた試行業務
- 舟運歴史展示及び体験等に係る展示室等の整備
- 川の駅の維持管理、河川アクティビティ、歴史展示室等に係る備品等調達
- 企業版ふるさと納税活用事業
（まち・ひと・しごと創生寄附金　10,000千円）

商工観光課　TEL0771－25－5034

継　続

京都亀岡フィルムコミッション事業

予算額　800千円
（前年度予算額　1,000千円）

≪観光推進経費≫

ロケ誘致を強化し、京都亀岡フィルムコミッションとして、映画、ドラマ、バラエティ番組など、様々なチャネルのロケを受け入れ、積極的に映像番組制作に関わる。

- 番組制作等の撮影誘致や紙媒体他の取材協力を行うなど、支援要請に応える一元的窓口としての機能を担う
- ロケ先(地元受入関係者)との調整など、映像制作、取材にかかる現地の情報提供等を行う
- 制作プロダクション、メディア関係機関への誘致活動、活動ツールの制作を行う

撮影風景

商工観光課　TEL0771－25－5034

新　規

「光秀公のまち亀岡」推進事業

予算額　4,819千円

≪「光秀公のまち亀岡」推進事業経費≫

大河ドラマの主人公・明智光秀公ゆかりの地として注目を集めている好機を活かし、今後の観光振興につなげていくため、「麒麟がくる」ゆかりの地を紹介する看板等を設置し、「光秀公のまち亀岡」の魅力・情報を発信する。

● 「麒麟がくる」ゆかりの地看板整備
南郷公園等にある城下町観光案内版を「麒麟がくる」ゆかりの地看板として更新する。

● 光秀公ゆかりのサイカチの木駒札設置
JR亀岡駅北口の公園整備予定地に、亀山城の築城にあたり、保津川の決壊を防ぐために植えたとされるサイカチの木を植え、光秀公の遺徳を偲ぶため駒札を設置する。

光秀大河推進課　TEL0771－25－5093

新　規

地域担い手応援事業

予算額　10,000千円

≪地域営農担い手条件整備事業経費≫

地域の中小個人農業者の農業機械の導入等を支援することにより、集落営農組織と協力体制を築くことができる担い手の確保・育成を推進し、地域農業の継続と発展を図る。

実質化された京力農場プランの中核的担い手として位置付けられた、亀岡市内に主たる経営基盤を有する認定農業者等の農業機械等の導入を支援する。

- 助成対象　：　農業用機械・農業用パイプ(鉄骨)ハウス
- 補助率　　：　1／2以内
- 補助上限　：　150万円

農林振興課　TEL0771－25－5036

充 実

農作物などを守る有害鳥獣対策事業

予算額 22,243千円
(前年度予算額 22,242千円)

≪鳥獣対策事業経費≫

鳥獣による人畜及び農林作物の被害を防ぐため、有害鳥獣捕獲を実施する。令和3年度から、ニホンジカ、イノシシ、ニホンザルに加え、新たにツキノワグマ、カラスについても対応できるよう拡充を図る。

- 有害鳥獣捕獲業務委託
- 広域(市町村境)有害鳥獣捕獲業務委託
- カラス駆除業務委託
- 特定外来生物の捕獲
- 狩猟免許取得補助金　など

農林振興課 TEL0771−25−5094

新 規

オンラインスキルアップ支援事業

予算額 600千円

≪雇用対策経費≫

ウィズ・アフターコロナに対応する環境づくり及び地域への定着を目的として、クラウドソーシング等を活用するスキルを身につけるための講座受講料を一部補助する。

亀岡市及び株式会社クラウドワークス、株式会社京都シティホテルで締結する「クラウドソーシングによる地域活性化に係る連携協定」に基づき実施する、亀岡市民向けクラウドカレッジプログラムの受講料を一部補助する。

【補助対象者】 亀岡市在住者

【補助金の額】 支払った受講料の1/2(上限10千円)

商工観光課 TEL0771−25−5033

7

快適な生活を
支えるまちづくり

充 実

安全・安心で快適な道づくり事業

予算額 773,050千円
(前年度予算額 383,196千円)

≪道路新設改良事業費／街路事業費≫

誰もが安全・快適に行き交うにぎわいとやさしさのまちづくりを支える道路網の計画的かつ効果的な整備を推進するとともに、地域課題への対応や歩行者の視点に立った道路整備を図る。

- 道路新設改良事業
  - 幹線道路網・生活道路整備
    【継続】池尻宇津根線、外4路線
  - 歩道整備及び交通安全対策
    【継続】湯ノ花温泉線、外9路線
    【新規】馬堀駅国道線、柏原森線(広田工区)、
    平松中ノ道線、つつじケ丘79号線、川東線
  - 辺地対策 【継続】湯谷区道線(第2工区)
  - その他 【新規】上条前ケ芝線外1線

街路事業

- 【継続】馬堀停車場篠線(第2工区)
- 【新規】(都)保津新国道線(府道亀岡園部線)

桂川・道路整備課 TEL0771－25－5074
土木管理課 TEL0771－25－5044

新 規 充 実

バスの魅力再発見！ ノーマイカーDay事業他

予算額 120,399千円
(前年度予算額 118,121千円)

≪バス交通関連経費≫

市内バス事業者と連携・役割分担をしながら、市民の生活バス路線を維持確保するとともに「亀岡市地域公共交通網形成計画」に基づき、地域に根ざした持続可能な公共交通の実現に向け、バス交通の維持や利便性の向上等を推進する。

- 【新規】市民ノーマイカーDay(仮称)事業
- コミュニティバス運行(亀岡地区・篠地区)
- ふるさとバス運行
- 地域主体型交通に対する運行補助
  (交通空白地等地域生活交通事業補助)
- 地方バス路線運行維持費補助 ほか

まちづくり交通課 TEL0771－25－5083

継 続

自然災害からみんなを守る 河川災害防止対策事業

予算額 94,352千円
(前年度予算額 168,450千円)

≪河川維持経費≫

災害の発生予防・拡大防止を目的として創設された緊急自然災害防止対策事業債を活用し、突発的豪雨による被害を改善するため河川の浚渫や改修工事を行い、快適な生活を支える河川づくりを行う。

1. 河川維持作業
   - 河川土砂浚渫作業 11ヶ所
   - 河川雑木伐採作業 2ヶ所
2. 河川維持改修工事
   - 護岸等改修工事(コンクリートブロック積等) 5ヶ所

土木管理課 TEL0771−25−5043

充 実

都市計画マスタープラン改定事業

予算額 6,198千円
(前年度予算額 6,000千円)

≪都市計画決定業務経費≫

亀岡市都市計画マスタープラン

＝「亀岡市総合計画(基本構想)」に即して定めることとされており、第5次亀岡市総合計画の見直しに合わせて、都市の将来のあるべき姿や都市づくりの方向性を示していく。

少子高齢化の進展、人口減少社会の到来、産業構造の変化に伴う土地利用転換など本市が直面している社会経済情勢の大きな変化に対応すべく、第5次亀岡市総合計画と整合を図り、都市計画・都市整備分野における新たなまちづくりの指針として改定する。

令和2年度に策定した「まちづくりの方針」、「全体構想」等に引き続き、「地域別構想」、「実現化方策」等を策定する。

都市計画課 TEL0771−25−5040

充 実

亀岡駅南周辺地区"歴史的景観を活かした新たなまちの顔づくり"事業

予算額 190,190千円
(前年度予算額 35,000千円)

≪景観形成事業経費／公園緑地整備事業費／道路新設改良事業費≫

「歴史的景観を活かした出会いとふれあいの拠点となる新たなまちの顔づくり」のため、『歴史や風土、景観に配慮した魅力あるまちづくり』、『駅周辺の快適性を高め、そこで暮らしたくなるようなまちづくり』、『住民や来訪者の愛着・満足度を高める空間の創出』の各目標を掲げ、各事業を推進する。

- 南郷公園・京町児童遊園・内丸町簡易児童遊園修景整備
- 道路新設改良事業費
  - ・(都)亀岡停車場三宅線修景整備
  - ・(都)並河亀岡停車場線修景整備
  - ・(都)西町亀岡停車場線修景整備
- 城下町エリアの伝建地区指定に向けた支援業務

都市計画課 TEL0771－25－5040
都市整備課 TEL0771－25－5071
桂川・道路整備課 TEL0771－25－5074

充 実

清潔で快適なまちづくり推進事業

予算額 23,382千円
(前年度予算額 9,551千円)

≪環境保全対策経費≫

ポイ捨てや飼い犬等のフンの放置を無くし、良好な生活環境を確保するとともに、清潔で快適なまちづくりを進める。

- 亀岡市ポイ捨て等禁止条例に基づく事業経費
  (かめおか環境デー(5月30日)における事業実施に要する経費、 ポイ捨て禁止指導員報酬・手当)
- 喫煙ブースの設置に係る経費
  (喫煙ブース設置業務及び維持管理業務委託料)
- エコウォーカー活動支援に係る経費
  (エコウォーカーへの報償品費及びボランティア保険料)

環境政策課 TEL0771－25－5024

新 規　充 実

動物愛護を推進する事業

予算額　2,287千円
（前年度予算額　1,847千円）

≪動物管理指導経費≫

犬の登録や狂犬病予防集合注射、動物の適正飼養の啓発活動を行い、安全・安心な生活環境の向上を図る。また、猫の増加を防止するため、猫の避妊・去勢手術補助金を創設し、良好な生活環境の確保に努める。

- 狂犬病予防集合注射の実施
- 犬の登録及び狂犬病予防注射済の登録
- 【新規】猫の避妊・去勢手術補助金

環境政策課　TEL0771－25－5023

充 実

人と環境にやさしいまちづくりを支援する事業

予算額　468,860千円
（前年度予算額　74,580千円）

≪土地区画整理関連事業費≫

土地区画整理事業に合わせて整備の必要な公共施設の整備を行い、魅力あるまちづくりを進めるとともに、地域の特性に応じた新たなまちづくりを進めるため、まちづくり事業調査を行い、安全・快適で機能的な市街地の形成を誘導する。

- 亀岡駅北周辺地区(2期)都市構造再編集中支援事業
  (都)亀岡駅北公園整備工事
- 緊急防災・減災事業
  市道小林1号線他道路整備
- 土地区画整理区域周辺市道整備工事
  市道高野林線他道路舗装改良工事
- 土地区画整理事業調査
  まちづくり基本調査業務委託(篠町篠洗川地区)

都市整備課　TEL0771－25－5076

継 続

安全なわが家の耐震化促進事業

予算額 15,460千円
(前年度予算額 16,321千円)

≪安全なわが家の耐震化促進事業費≫

地震に強い安全・安心のまちづくりを推進するため、木造住宅の耐震化を促進する各種助成事業を実施する。

- 木造住宅耐震診断士派遣制度
- 木造住宅耐震改修事業費補助金
  - 耐震改修　1戸あたり最大100万円
  - 簡易耐震改修　1戸あたり最大40万円
  - 耐震シェルター設置　1戸あたり最大30万円

建築住宅課 TEL0771－25－5048

充 実

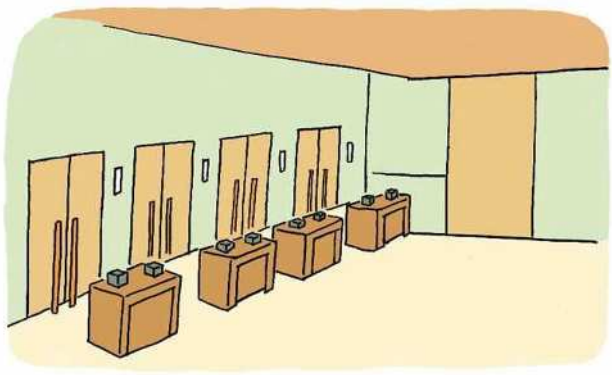
新火葬場整備事業

予算額 4,025千円
(前年度予算額 300千円)

≪火葬場等経費≫

現火葬場の老朽化に伴い各火葬炉の全面改修が見込まれるうえに、死亡者数の増加とともに火葬件数が増加しており、近い将来火葬炉3基での対応が困難な状況となる予想がされるため、計画的に新火葬場整備を推進する。

- 新火葬場境界確定業務
  新火葬場建設予定地については、今後、事業推進するにあたり境界確定を実施する。



火葬場整備推進課 TEL0771－25－5015

新　規

市広報紙リニューアル事業

予算額　7,744千円

≪広報経費≫

現在の市広報紙「キラリ☆亀岡」と「キラリ☆亀岡おしらせ」を統合し、より読みやすく情報を得やすい冊子版広報紙としてリニューアルする。

～2021年7月

キラリ☆亀岡

キラリ☆亀岡おしらせ

2021年8月～

一冊に統合

月1回発行

自治会全戸配布

秘書広報課　℡0771－25－5003

新　規

市ホームページリニューアル事業

予算額　18,083千円

≪広報経費≫

市ホームページをリニューアルし、情報を広く発信することで利用しやすい市民目線のシステムを構築する。

令和3年11月から運用開始とし、目的情報へのアクセス性の向上、また安全性を向上させ、シティプロモーション推進のためのツールとして機能強化を図る。

- アクセス性の向上
- 安全性の向上
- 多文化共生に対応

などの機能向上

秘書広報課　℡0771－25－5003

新　規

新しいシティプロモーションの推進

予算額　11,070千円

≪広報経費≫

本市の認知度向上とイメージアップを図るため、情報を一元的に展開し統括的なシティプロモーションを推進する。

特に、Web媒体が持つ多様性、即時性、拡散性を活用したオンラインTVを運用し、情報発信力の強化を図る。

- 亀岡を知ることから始まる、移住・定住、観光地誘客、企業誘致、ふるさと納税等のPRコンテンツの充実、発信展開
- 情報発信のプロモーション
- 情報発信の検証、フィードバック
- オンラインTVコンテンツの制作、定期的な情報発信

Youtubeチャンネル
「KCOT(ケーコット)」 はじめました！

秘書広報課　TEL0771－25－5003

8

効率的で持続可能な
行財政運営

新　規

ＳＤＧｓ推進事業

予算額　1,600千円

≪企画推進経費／職員人件費≫

本市のSDGsアドバイザー高木超氏(慶応義塾大学特任助教)から助言をいただきながら、SDGsの理念に沿ったまちづくりを推進する。

また、市民や団体、企業等、多様なステークホルダーとの連携・協働によるまちづくりを推進するため、職員の知識向上や理念・共有に取り組む。

- SDGs未来都市として、全市的にSDGsの理念に基づいた事業の推進及び市内外への情報発信を進め、人口減少時代にあっても魅力にあふれた持続可能なまちづくりを推進する。
- 研修により職員のSDGへの理解を深めるとともに、その理念を広く浸透させることで、取組をより効果的なものとする。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

企画調整課　TEL0771－55－5006
文化国際課　TEL0771－55－9655

充　実

議会活動経費

予算額　22,561千円
（前年度予算額　19,302千円）

≪議会活動経費≫

二元代表制としての役割を果たすため、「亀岡市議会基本条例」に基づき、積極的に議会活動を進め、市民と共に歩む議会を目指している。また、議会の活性化を一層進めることにより、より市民にとって開かれた身近な議会を実現し、市政の問題解決に取り組み、市民福祉の増進に寄与する。

通年議会による本会議・各委員会での審議・審査や、議会だより、インターネット中継、わがまちトークによる広報広聴機能及び調査研究活動を充実する。

また、タブレット端末を導入し、緊急時においてもリモートでの会議開催を視野に入れた対応や、環境に配慮したペーパーレス会議等の実施を検討するなど、更なる議会力の向上を図る。

議会事務局　TEL0771－25－5051

新 規

Web会議システム導入事業

予算額 927千円

≪電算管理経費≫

コロナ禍によりオンライン環境で行う非対面の会議・研修の普及が進んでいるため、Web形式での市主催会議を円滑に開催できるよう専用機材等を含めたインフラを整備する。

- Web会議アプリ導入
  - 専用のアプリケーションの導入により、映像と音声を伝えるだけでなく、データ資料の共有などのアクションが可能となり、円滑に会議を進行することができる。
- 専用機材の調達・設定
  - スピーカーや拡張マイク、広角カメラ等の機材を調達し、様々な形式の会議や研修に対応できるようにする。

総務課 TEL0771－25－5007

充 実

環境にやさしく、低コストな公用車の導入

予算額 14,355千円
(前年度予算額 3,701千円)

≪公用車経費≫

公用車の更新基準を超え、特に損耗状態が激しい車両について、排ガス規制基準への適合など環境に配慮した車両に更新し、省エネルギー化を推進するとともに、引き続き、公用車の安全運行及び適正管理に努める。

公用車
3台更新

- マイクロバス
- ワゴン車
- 軽貨物車

財産管理課 TEL0771－25－5160

充 実

ふるさと納税推進事業

予算額 1,811,843千円
(前年度予算額 1,057,148千円)

≪ふるさと力向上経費≫

ふるさと納税制度を活用して本市の魅力をPRすることで、寄附金の増額を図り、本市財源を確保するとともに、返礼品として地元産品・サービス等を活用し、本市の産業振興・地域経済の活性化につなげる。

- ふるさと納税による寄附の受付及びワンストップ特例申請受付業務
- ポータルサイトを活用した情報発信及び寄附者の利便性向上
- 市内事業者等と連携した本市の地域資源を活用した魅力ある返礼品開発
- 京都・亀岡ふるさと力向上基金への寄附金の積立

返礼品の京野菜(イメージ)

ふるさと創生課 TEL0771－25－5060

特別会計

継 続

国民健康保険事業（特別会計）

予算額 9,210,000千円
（前年度予算額 9,480,000千円）

亀岡市国民健康保険に加入する人が病気やけがをしたときに安心して医療が受けられるように、医療保険事業の運営を行う。

京都府国民健康保険運営方針に基づき算定された、事業納付金や標準保険料率をもとに、保険料を賦課徴収し、納付金を納付するなどの事業運営を行う。
また、国民健康保険加入者の健康保険証の発行、医療費の給付、保健事業などの事務を行う。

- 国民健康保険への加入、脱退手続き
- 国民健康保険料の賦課決定及び徴収
- 医療費の給付
- 療養費等の申請受付、支給事務
- 被保険者の健康の保持増進のための保健事業　など

保険医療課　TEL0771－25－5025

継 続

休日診療事業（特別会計）

予算額 23,000千円
（前年度予算額 23,500千円）

市民の安全・安心を確保することを目的に、ほとんどの開業医が休診する日曜日、祝日、振替休日、年末年始に、緊急に医療を必要とする市民に対応するため、休日診療所を開設し、内科及び小児科の応急的な診療を行う。

年間診療日数 ： 令和3年度　71日
診 療 科 目 ： 内科、小児科
出 務 体 制 ： 医師、薬剤師、看護師、医療事務員、事務職員
診 療 体 制 ： 1診療体制を基本にゴールデンウィーク、
年末年始は2診療体制で診察
インフルエンザ等の流行期に、患者の急増が
予測される場合は、急遽2診療体制で診察を実施

亀岡市保健センター内　1階

健康増進課　TEL0771－23－5636

継 続

介護保険事業（特別会計）

予算額 7,089,000千円
（前年度予算額 7,031,000千円）

急速な高齢社会の進展に伴い、誰もが直面する「介護」を社会全体で支える仕組みである介護保険事業の円滑な実施に努める。また、高齢者が住みなれた自宅や地域で安心して暮らしていけるように、一人ひとりの状況に応じた介護予防事業を推進するとともに、地域における高齢期の包括的・継続的なマネジメントを推進する。

■ **介護給付事業**
- 介護サービス給付事業
- 介護予防サービス給付事業

■ **介護予防・日常生活支援総合事業**
- 介護予防・生活支援サービス事業
- 一般介護予防事業

■ **包括的支援事業**
- 地域包括支援センター運営事業
- 生活支援体制整備事業

■ **任意事業**
- 介護給付等費用適正化事業
- 家族介護支援事業
- 地域自立生活支援事業

（元気アップ講座の風景）

高齢福祉課 TEL0771－25－5032

継 続

後期高齢者医療事業（特別会計）

予算額 1,231,100千円
（前年度予算額 1,226,400千円）

75歳以上(一定の障がいがあると認定された65歳以上75歳未満の人を含む)の高齢者が将来にわたり安心して必要な医療が受けられるようにするため、後期高齢者医療制度の安定的な運営に努める。

制度の運営は、京都府内の全ての市町村が加入する京都府後期高齢者医療広域連合が行っている。

【広域連合が行うこと】
- ○被保険者の認定
- ○被保険者証の発行
- ○保険料の決定
- ○医療を受けたときの給付　など

【市が行うこと】
- ○被保険者証等の引き渡し
- ○保険料の徴収事務及び相談業務
- ○広域連合へ保険料や医療費負担分等の納付
- ○葬祭費、療養費、高額療養費、傷病手当金等の申請受付　など

保険医療課 TEL0771－25－5026

継 続

土地取得事業（特別会計）

予算額 4,300千円
（前年度予算額 5,800千円）

地域のにぎわいと交流・憩いの場の創出と、アユモドキの生息環境や良好な自然環境を保全し、自然と共生する総合公園として京都・亀岡保津川公園整備を推進するために先行取得した土地の一般会計買戻しによる譲渡等を行う。

・ 先行取得した土地の一般会計買戻しによる譲渡

まちづくり交通課 TEL0771－25－5083

継 続

おいしい水を安定的に供給する水道（特別会計）

予算額 3,233,500千円
（前年度予算額 3,413,700千円）

市民生活と都市機能を支えるライフラインとして、安全・安心で良質な水道水の安定供給のため、水道施設の長寿命化や規模の適正化を図るとともに、計画的かつ効率的な施設の整備及び維持管理を推進する。

- 加圧ポンプ場の能力増強及び老朽管の耐震化率向上に向け、水道施設の計画的な更新を実施
  - ・王子加圧ポンプ場築造工事
  - ・水道老朽管耐震化工事(2箇所)
- 南丹市への水道用水供給事業の供給開始により、水道事業の広域的な連携を推進
- 上下水道部新庁舎への移転整備により、災害に強い庁舎機能の確保及び市民サービスのワンストップ化を推進

上下水道部各課 TEL0771－25－6761

継 続

水質保全と快適なくらしを築く下水道（特別会計）

予算額 5,124,400千円
（前年度予算額 4,900,700千円）

下水道の整備による生活排水の処理を通じて、公共用水域の水質保全と生活環境の改善を図り、快適で住みよいまちを守り続けるため、下水道施設の適正な維持管理及び改築更新を推進する。

- 下水道ストックマネジメント計画に基づき、年谷浄化センターの改築更新事業を実施
  - ・年谷浄化センター改築更新工事
    （機械濃縮設備、沈砂池設備、自家発電設備）
  - ・下水道ストックマネジメント計画に基づく実施設計
  - ・下水道ストックマネジメント計画策定
- 年谷浄化センター消化ガス発電事業の円滑な運営により、地産地消のエネルギー循環の推進
- 下水道マンホール蓋をPR蓋に交換し、下水道のPRを推進（亀岡駅南側）

上下水道部各課 TEL0771－25－6761

継 続

市立病院事業（特別会計）

予算額 3,248,000千円
（前年度予算額 3,504,000千円）

公共性と経済性を考慮し、効率的な病院経営を行うとともに、公立病院に求められる高度で良質な医療の提供と各医療機関との地域連携により、市民に信頼される市立病院を目指す。

主な目標

- 新公立病院改革プランのアクションプランに続く、次期中期計画(仮称)により、進捗状況を逐次分析する中で、持続可能な病院運営に努める。
- 医師及び医療スタッフの確保を重点課題とした診療体制の充実、今後増加が予想される在宅医療に対応するための基盤づくり、新型コロナウイルス感染症等、公立病院としての役割を果たし、引き続き高度で良質な医療の提供を図る。
- 各医療機関との医療連携を進めるとともに、医師会との病診連携懇話会の開催、病院広報誌の発行、フェイスブックやホームページによる情報発信等、市立病院のPRを積極的に行う。

病床数	一般病床100床
診療科目	消化器内科・循環器内科・糖尿病内科・一般内科・神経内科・小児科・外科・整形外科・麻酔科・皮膚科・泌尿器科・眼科・リハビリテーション科(その他標榜科目 放射線科)
年間入院患者数	入院 28,470人 外来 60,500人 を見込む
一日平均患者数	入院 78人 外来 250人 を見込む
建設改良費	麻酔器、高圧蒸気滅菌装置、眼科視野検査計、ベッドサイドモニター等更新

病院総務課 TEL0771－29-2621

SDGs　17の目標

　亀岡市はSDGs未来都市として、霧の芸術祭をハブとし、世界に誇れる環境先進都市などのさまざまな施策を分野横断的に推進することで、地域内消費の向上や交流人口の創出などを通じた持続可能なまちづくりに挑んでまいります。

　SDGs(Sustainable Development Goals:持続可能な開発目標)は「誰一人取り残さない(leave no one behind)」持続可能でよりよい社会の実現を目指す世界共通の目標で、平成27年9月の国連サミットで193の国連加盟国の全会一致で採択されたものです。持続可能な社会を目指すために2030年までに達成すべき17のゴール(目標)と169のターゲット(具体的目標)から構成されています。